

ラウンドアバウトセミナー

2026年

8

月

24

日

月

参加費
無料

時間 13:30～15:20
(13:00開場)

会場 秋田拠点センターアルヴェ
ALVE
公共棟2F 多目的ホール

プログラム

13:30 開会挨拶

国土交通省 東北地方整備局 秋田河川国道事務所長 尾崎 精一

13:35 趣旨説明

(公財)国際交通安全学会(IATSS) 2623Aプロジェクトリーダー

名古屋大学大学院 環境学研究科 教授 中村 英樹

13:40～14:00
国からの情報提供

「ラウンドアバウトとは？」

国土交通省 道路局環境安全・防災課

道路交通安全対策室 企画専門官 北村 明政

警察庁 交通局 交通規制課 課長補佐 水 誠治

14:00～14:15
基調講演

「秋田の道路交通とラウンドアバウト」

秋田大学大学院 理工学研究科 教授 浜岡 秀勝

14:15～15:15
ラウンドアバウト
の解説

「ラウンドアバウトの適用場面」

2623Aプロジェクト 特別研究員 渡部 数樹

「設計のポイント」

2623Aプロジェクト 特別研究員 奥城 洋

「交通運用上のポイント」

2623Aプロジェクト 特別研究員 神戸 信人

15:15 閉会挨拶

秋田県警察本部 交通部 交通規制課長 大山 宏太郎

15:40～17:00
意見交換会

==== 休 憩 =====

ラウンドテーブルミーティング形式

会場: 洋室C(C-1, C-2)

■主催: (公財)国際交通安全学会(IATSS)2623Aプロジェクト

■後援: 国土交通省、警察庁、(一社)交通工学研究会、全国ラウンドアバウト普及促進協議会

●お問い合わせ: (公財)国際交通安全学会 担当: 今泉, 山形

<https://www.iatss.or.jp/contact/>

TEL: 03-3273-7884

開催趣旨

交差点における安全性や円滑性の向上などの効果が期待されることから、地域の自主的な取り組みによりラウンドアバウトの設置が全国各地で増えています。東北地方においても導入事例が増えつつあり、安全・安心で魅力的なまちづくり、地域づくりへのラウンドアバウトの活用が大いに期待されています。そこで本セミナーは、ラウンドアバウトに関するさまざまな知見・経験を持つ道路行政官、警察、学識経験者、専門技術者とともに、ラウンドアバウトの適用場面、効果、整備実態、設計のポイントなどについての理解浸透をはかりながら、その有効性の発信を行うことを目的として開催するものです。

国からの情報提供・講師



国土交通省 道路局 環境安全・防災課 道路交通安全対策室 企画専門官
北村 明政（きたむら あきまさ）氏

2010年国土交通省入省。本省道路局、九州地方整備局宮崎河川国道事務所などで道路関連の業務に従事。2021年7月から約2年間、大阪府警に出向し交通事故分析等の業務を経験。2025年4月から現職。



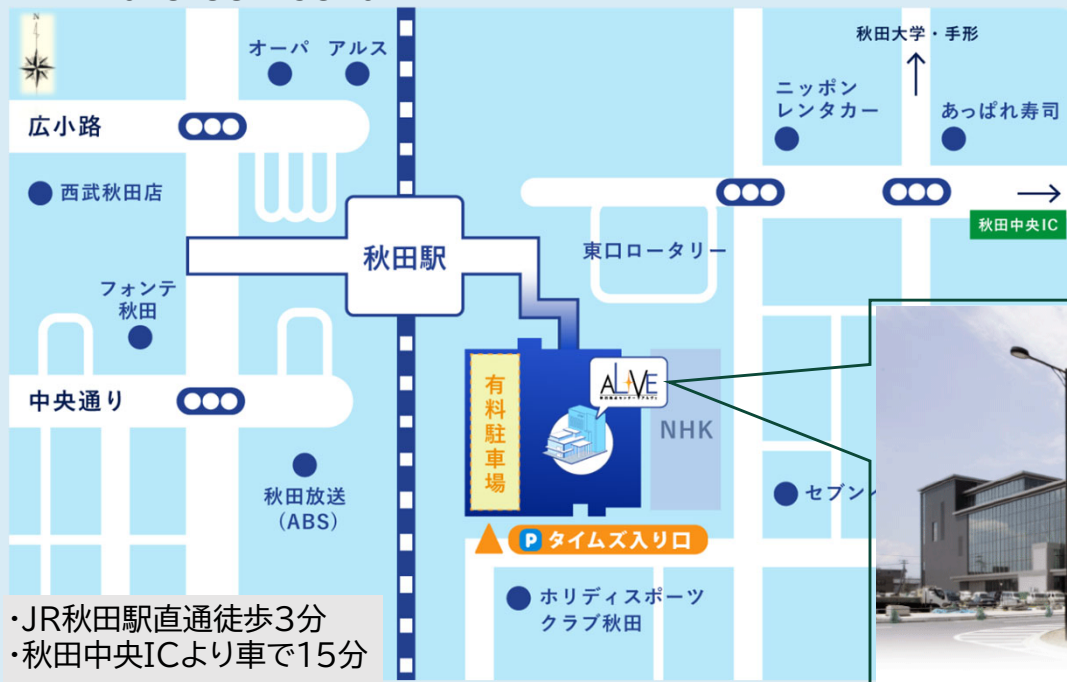
警察庁 交通局 交通規制課 課長補佐(警視)
水 誠治（みず せいじ）氏

2000年4月、島根県警察に警察官として採用。島根県下の警察署、交通機動隊、警察本部交通部交通企画課等で勤務。2025年3月から現職。

会場(秋田拠点センターアルヴェ ALVE 公共棟)へのアクセス

■住所: 〒010-8506 秋田県秋田市東通仲町4-1

■TEL: 018-887-5310



【会場】公共棟2F 多目的ホール



申込期限 2026年8月7日(金)まで

申込方法 下記URLよりお申し込みください:

https://www.iatss.or.jp/event/RAB2026_No01.html

※参加証は発行しません。定員を超えて入場いただけない場合には、申し込みを締め切る場合があります。

